

ECCジュニアオンライン教室 学則兼利用規約

株式会社ECC(以下、「甲」という)は、甲が運営する「ECCジュニアオンライン教室」上で提供するオンラインレッスン(以下、「当サービス」という)の受講者およびその保護者(以下、総称して「乙」という)が当サービスを利用することに関して以下の利用規約(以下、「当該利用規約」という)を定めます。乙は、当該利用規約および甲が別途定めるプライバシーポリシー(以下、「プライバシーポリシー」という)<http://www.ecc.co.jp/priv/>を予め熟読しなければなりません。なお乙は、当該利用規約のすべての条項を確認し、同意したうえで当サービスの申込みを行うものとします。

第1条 当該利用規約の範囲

当該利用規約は、甲が運営するレッスンで、提供する当サービスを乙が利用する際のすべての行為に適用します。

第2条 レッソンの申込み

・第1項

乙は、甲が定める手段にて当サービスの申込みを行うものとします。乙は申込みにあたり、下記の事項を確認し、同意したものとみなします。

1. 乙は、当該利用規約第11条に定める受講推奨環境を用意することとします。
2. 乙は、当サービスの利用料金を甲の指定する期日までに口座振替業者である三菱 UFJ ニコス株式会社による口座振替にて支払うものとします。(短期コース、及び短期プログラムの場合は振込となります。)
3. 教材費については代引き配送時に支払うものとします。
4. 当サービスの品質管理およびトラブル防止のため、甲が乙のログイン履歴やログイン時に使用していた端末等の記録、レッスン内容等必要な情報を視聴・記録することとします。
5. 甲が乙に対し、電子メールを配信・通知することとします。また、乙は甲より配信・通知された電子メールを受け取ることができる電子メールアドレスを用意することとします。
6. 甲が品質向上等を目的に、乙の問い合わせ内容等を記録、録音、保管することとします。
7. 甲が当サービスに関する電子メールやウェブページ(以下、「当ウェブ」という)・アプリケーション等による通知、広告、アンケート等を実施することができることとします。

・第2項

当サービスの申込みの処理は、既に甲に在籍している生徒については、甲に登録済みの情報に基づいて行うものとし、新規生については入学願書(受講申込書)の提出に基づいて行うものとします。

・第3項

乙が以下に定める事由に該当する場合、甲は当サービスの申込みを拒否することができるものとします。

1. 申込みを希望するクラスが定員に達している場合。
2. 年齢、レベルがクラスに適合していない場合。
3. 申込みの際、入学願書(受講申込書)に虚偽、誤記または記入漏れをした場合。
4. 過去に当該利用規約に違反したことがある場合。
5. 過去に甲の提供するサービスにて料金の支払いを怠っていた場合。
6. 甲の推奨する受講推奨環境を満たしていない場合。
7. その他、当サービスの利用者として不相当であると甲が判断する場合。

・第4項

乙は申込み手続き完了次第、当サービスの利用を開始できるものとします。

・第5項

甲がレッスン用に通知したパスワード等ログインまたは当サービスの利用に必要な情報(以下、「パスワード等」という)は、乙が厳重に管理しなければならないものとします。

・第6項

乙は、パスワード等を失念した場合または第三者に不正に使用されていることが判明した場合、甲に対して、速やかに連絡を行い、指示等に従わなければなりません。なお、乙は、同連絡を遅滞したことにより生じるすべての損害等を賠償する義務を負うものとします。

第3条 入学・休学・退学に関する手続き

1. 入学を許可された乙は、甲所定の期日までに入学金・授業料・教材費(以下、「授業料等」という)を納入するものとします。
2. 休学又は退学を希望する乙は、その旨と理由を休学又は退学をする月の前月末日迄に担当講師宛てに連絡をし、許可を受けるものとします。

第4条 停学・除籍に関する手続き

甲は、下記に定めるいずれかの事項に該当する場合、乙に対して停学又は除籍処分を課すことができ得ることを、乙は予め承諾するものとします。

1. 正当な理由なく欠席・遅刻・早退の頻繁な者
2. 成績劣悪にして努力の見られぬ者
3. 講師の指示に従わぬ者
4. 素行不良にして改善の見られぬ者
5. クラス内で他の生徒の迷惑となる行為を行う者

第5条 学費

1. 乙が甲に対して支払う授業料等は別紙:オンライン教室入学のご案内によるものとします。
短期コースに関しては別途案内するものとします。
2. 乙より甲に対して一旦支払われた授業料等は、返金できないものとします。
3. 授業料等については、講師の都合により休講となった場合であっても、補講又は振替授業を実施した場合には通常どおり、乙は甲に対して納入するものとします。

第6条 登録情報の変更

乙は、氏名、住所、メールアドレス等申込み時に登録した情報(以下、「登録情報」という)に変更の必要が生じた場合、速やかにその内容を甲へ申し出るものとします。なお、甲は、乙が同変更手続きを遅滞したことにより損害等を被った場合でも、同損害に対して一切責任を負わないものとします。

第7条 受講期間と授業回数

各レッスンの受講期間と授業回数は以下の通りとします。

通年

英語・英会話コース

受講期間:5月～翌年3月末まで

年間授業回数:40回

短期

英検[®]直前対策コース(5級、4級)

受講期間:申込時に甲が定める期間

授業回数:全9回

春の4回プログラム、夏の4回集中プログラム

受講期間:申込時に甲が定める期間

授業回数:全4回

第8条 レッスン

・第1項

レッスン時間は以下の通りとします。

英語・英会話コース

小学生 60分/回、中学生 90分/回

英検[®]直前対策コース

5級・4級 60分/回

※受講は英語・英会話コース、及び中学英語強化コース受講生に限ります。

春の4回プログラム

小学生 60分/回、中学生 90分/回

夏の4回集中プログラム

小学生 60分/回

・第2項

乙の都合によりレッスンに参加できなかった場合、又は乙の使用する機器・ネットワーク不良に起因してレッスンに参加できない場合については、甲は、乙がレッスンを受講したものとみなします。

・第3項

甲はレッスンの開始10分を経過してもレッスンの出席者がいない場合、当該レッスンを終了することができ、レッスンを実施したものとみなします。

・第4項

甲乙ともに、レッスン中は本人画像を動画で提供するものとします。

・第5項

甲はレッスン内容を乙に予め通知することなく変更できるものとします。

・第6項

レッスンを実施する講師については担任制とします。

・第7項

乙はレッスン開始時刻までに受講推奨環境に問題がないかレッスン毎に必ず確認するものとします。

・第8項

乙は、受講における必要な端末操作を乙の責任において執り行うものとします。

・第9項

レッスン中に発生した事故に関しては理由の如何を問わず、甲は乙に対して責任を負わないものとします。

・第10項

火災・地震・風水害・感染症の流行その他の不可抗力により、レッスンの実施が困難であると甲が判断した場合は休講とする場合があることを乙は予め了承するものとします。

・第11項

甲、及び担任講師の都合(講師の体調不良や講師が使用する機器・ネットワーク不良の場合を含む。)で振替レッスンが実施できず、長期の休講になる場合は、別のオンラインレッスンクラスへの移動、又はレッスンの継続が困難であると、甲が判断した場合には、乙に対して近隣のジュニア教室への移動を依頼することを予め了承するものとします。

第9条 振替

・第1項

甲、及び担任講師の都合(講師の体調不良や講師が使用する機器・ネットワーク不良の場合を含む。)でレッスンが実施できない場合は、原則振替レッスンを提供するものといたします。ただし振替レッスンの場合、担任講師とは別の講師が担当する場合があります。振替レッスンの日時は別途取り決めるものとします。

・第2項

上記に定めのない事由が発生した場合には、甲乙協議の上、その都度決定するものとします。

第10条 休日

甲が乙に対して提供するレッスンの休日については、以下のとおり設定するものとします。

- ① 祝日
- ② 夏期休暇
- ③ 冬期休暇

具体的な日程、及び上記①～③以外に設定する休日については、別途担当講師から乙に対して事前連絡するものとします。

第11条 受講推奨環境

・第1項

当サービスは、原則 Zoom ビデオコミュニケーションズの Zoom(以下、「Zoom」という)を利用して提供するものとします。

乙は、その利用に際し、下記の内容について同意するものとします。

1. 乙は Zoom が推奨する通信環境を確認し、最新版をダウンロード、インストールし機能等について確認することとします。
2. 乙はレッスン中、ウェブカメラで画像を提供することとします。
3. 乙は当サービスに必要なアプリのダウンロード、インストール、設定、使用等についてすべて乙の責任において行うこととします。
4. レッスン開始後に発生した乙の環境におけるアプリケーション等に起因する不具合や問題について、甲は一切の責任を負わないこととします。
5. 乙の環境に定義されたサービス・機能に関する相談、問い合わせ等について、甲は一切対応する義務を負わないこととします。

■Zoom のシステム要件

下記をご確認ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-System-Requirements-for-PC-Mac-and-Linux>

■通信環境

ブロードバンド(ADSL、光ファイバー)、CATV、モバイル回線など

※タブレット、スマートフォンをお使いでモバイル回線から受講される場合など、従量制のインターネット通信サービスをご利用の際は通信料にご注意ください。

・第2項

乙の利用する端末にインストールされている他のアプリケーションや、プラグイン等に起因する問題でレッスンシステムの利用に支障が出た場合、甲は問い合わせ対応や補償等一切の義務を負わないものとします。

第12条 禁止行為

乙は、当サービスの利用に際して、以下に定める行為を行ってはなりません。

1. 当サービスを利用する権利を第三者に譲渡、貸与、売買、名義変更、質権の設定、担保に供する行為。
2. パスワード等を第三者に譲渡、貸与等する行為または第三者に使用させる行為。
3. 甲の名誉、信用、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、講師のプライバシーや肖像権を侵害する行為。
4. 違法行為、公序良俗に反する行為。
5. 甲のサーバーに無権限・無許可でアクセスし、その利用もしくは運営に支障をきたす行為。
6. レッスン中の食事等、当サービスの運用を妨げる一切の行為。
7. 当サービスを営業行為、営利目的およびその準備に利用する行為。
8. 当サービスの他の利用者・講師に違法行為を勧誘または助長する行為。
9. 当サービスの他の利用者・講師が経済的・精神的損害、その他不利益を被る行為。
10. 当サービス利用中に知り得た他の利用者の個人情報発信する行為、肖像権やプライバシーを侵害する行為。
11. 犯罪行為および犯罪行為に結びつく行為。
12. 講師への嫌がらせや、暴言、脅迫、誹謗中傷、不良行為などレッスンの進行を妨げる一切の行為。
13. 甲の一般的に開示していない機密情報を詮索する行為。
14. 講師に対して宗教、政治結社、マルチ商法等の勧誘をする行為。
15. 電子メールの送受信を含め、オンライン・オフラインを問わず、乙本人またはその代理人が当サービス以外で講師と個人的に接触しようとする行為。
16. 講師に甲の競合たりうるサービス・企業での勤務を勧誘する行為。
17. 甲のスタッフへの暴言・脅迫行為、または業務の進行を妨げる行為。
18. 一つのアカウントを複数のユーザーで利用する行為。
19. 一人のユーザーが複数のアカウントを登録する行為。
20. 運転中や歩行中に当サービスを利用する行為。
21. レッスンの動画や静止画を SNS で発信する行為。
22. その他、甲が不相当と判断する行為。

第13条 サービスの利用停止、登録情報の抹消等

・第1項

甲は、乙が下記のいずれかに該当した場合、乙へ事前の通知をすることなしに、当サービスの利用停止、登録情報の抹消(退会処分)等、甲が適当と判断する措置を講ずることができるものとします。

1. 乙が当該利用規約の各規定に違反した場合。
2. 乙が利用料金の支払を遅延または怠った場合。
3. 乙が当サービスの利用に際し、甲からの再三の指示に従わなかった場合。
4. その他の事由で甲が乙による当サービスの利用を不適切と判断した場合。

・第2項

乙が前項に基づき甲から処分を受けた場合、甲は乙がすでに支払った入学金・授業料・教材費等の返金を一切行わないものとします。

第14条 電子メールによる通知

・第1項

乙は、指定メールアドレスに関する各種設定等を変更し、甲からの電子メールの受信を許可しなければならないものとします。甲は、当サービスに関する重要な情報を送信する場合、乙が甲からのメール通知等の受信をすべて拒否する設定をした場合でも、電子メールを送信したものとします。なお、当該利用規約の変更に関する取り扱いは、当該利用規約第21条に定めるとおりとします。

・第2項

甲は、指定メールアドレスに不備、誤記があったことまたは乙が受信設定の変更を怠ったことに起因して甲からの電子メールが乙の元に届かなかった場合、同不到達に対して、一切責任を負わないものとします。

・第3項

甲は、乙に対して電子メールによる広告やアンケート、受講促進等を行うことができるものとします。

第15条 登録情報の取り扱い

・第1項

甲は、乙の登録情報を当サービスの提供、当サービスに関連するご案内を目的として使用するものとします。

・第2項

甲は、乙の登録情報を乙の事前の承諾なく第三者に開示しないものとします。

ただし、以下に該当する場合は、この限りではありません。

1. 法令等に基づき開示を求められた場合。
2. 公的機関より開示を求められた場合。
3. 乙の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、乙の同意を得ることが困難である場合。

・第3項

甲は、乙の登録情報のうち、「個人情報」に該当する情報について、プライバシーポリシー(<http://www.ecc.co.jp/priv/>)に則り取り扱うものとします。

第16条 当サービスの中断・終了

甲は、事前に専用サイト上での掲示または乙への電子メールの送信により通知をすることで当サービスを中断または終了できるものとし、また、サーバーやアプリケーションの障害、国内外の政治情勢・台風や地震、豪雨、落雷などの自然災害、新型コロナウイルス等感染症の流行、火事や暴動・紛争などの人為的災害、停電などの影響や提供するサーバー等の障害、またはその他やむを得ない事由により当サービスの提供が困難な場合、予告なしに当サービスを中断することができます。

第17条 損害賠償責任

・第1項

甲は、乙が当該利用規約に違反した場合、及び故意または過失によって損害を与えた場合、乙に対して同行為により生じた損害の賠償を請求できるものとし、当サービスの継続停止・退会後であっても存続するものとし、

・第2項

甲の乙に対する損害賠償の限度額は、甲に故意または重過失がある場合を除き当該損害が発生した月に乙が支払った授業料を上限とします。

第18条 著作権等の知的財産権

・第1項

甲が乙に提供するレッスン、レッスンを収録した映像・音声・教材等(以下、総称して「コンテンツ」という)に関する著作権、その他知的 財産権は、甲または権利者に帰属します。また、当サービスに関する商標、ロゴマーク、記載等についての著作権、その他知的財産権 については全て甲に帰属します。

・第2項

コンテンツの複製、譲渡、転売、録画、録音、二次利用等を禁止します。また、甲の指定する方法でのみ利用が可能なものとし、

・第3項

コンテンツの複製物を第三者に販売(オークションへの出店品含む)、贈与および貸与(有償・無償を問いません)することは、方法・理由の如何を問わず一切できないものとし、

・第4項

甲は、乙が本条各項に違反した場合、乙に対して法的措置(警告、刑事告訴、損害賠償請求、使用差止請求、名誉回復措置等を含むがこれらに限定されません)を取ることができるものとし、

第19条 免責事項

下記の各条項に定める事項に起因して、乙が当サービスの満足な利用ができなかった場合については、甲がいかなる補償も行わないことに予め同意したものとみなします。

1. 乙のメッセージやデータへの不正アクセスや不正な改変、その他第三者による行為に起因する場合。
2. Google Chrome、Fire Fox 等のウェブブラウザ、Zoom の提供するアプリケーションの不具合、トラブル等により当サービスが利用できなかった場合や損害が発生した場合。
3. 乙のカメラとマイクに対するアクセス申請を乙が拒否した場合。
4. 甲がシステムの保守を定期的、または緊急で行う場合。
5. 乙の自己責任で受信した、または、開いたファイル等が原因となりウイルス感染などの損害が発生した場合。
6. 乙の過失によるパスワード等の紛失または使用不能により当サービスが利用できなかった場合。
7. 当ウェブで提供するすべての情報、リンク先等の完全性、正確性、最新性、安全性等。
8. 当ウェブから、または当ウェブへリンクしている甲以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等。
9. 決済方法に伴うトラブルや不具合。
10. その他甲の責任によらない事由で当サービスの提供が困難な場合。

第20条 当サービスの日時表示

当サービスおよび当該利用規約の表記上において、レッスン申込み日、受講開始日、利用料金、支払いの期日、申請等の締切日等の日時は、全て日本時間(GMT+9:00)によるものとします。

第21条 利用規約の変更

・第1項

甲は、当該利用規約を変更することができるものとします。当該利用規約を変更した場合には、乙に当該利用規約の変更内容を当ウェブもしくは電子メールにて通知するものとし、当該変更内容の通知後、乙が当該利用規約第3条に定める休学・退学の手続きをせず当サービスを継続利用した場合、乙は変更後の利用規約に同意したものとみなします。

・第2項

強行法規の改正等により、当該利用規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものとします。

第22条 準拠法および専属的合意管轄裁判所

・第1項

当該利用規約は、日本国法に準拠して解釈されるものとします。また、当サービスに関連して、甲と乙との間で紛争が生じた場合、または当該利用規約に定めのない事項について紛議等が生じた場合には、甲乙がともに誠意をもって協議するものとします。

・第2項

前項による協議をしても解決しない場合、訴額に応じて大阪地方裁判所または大阪簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

【問い合わせ先】

ECCジュニア オンラインスマートエデュケーション課

TEL:06-6354-4144(平日 10:00~18:00 土日祝・お盆・年末年始除く)

本学則兼利用規約 作成・改訂履歴

2022年 3月 作成	
2022年 12月 改訂	英語・英会話コース中学生科記載 追記
2023年 7月 改訂	短期コース/プログラム記載 追記

英検 R は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。